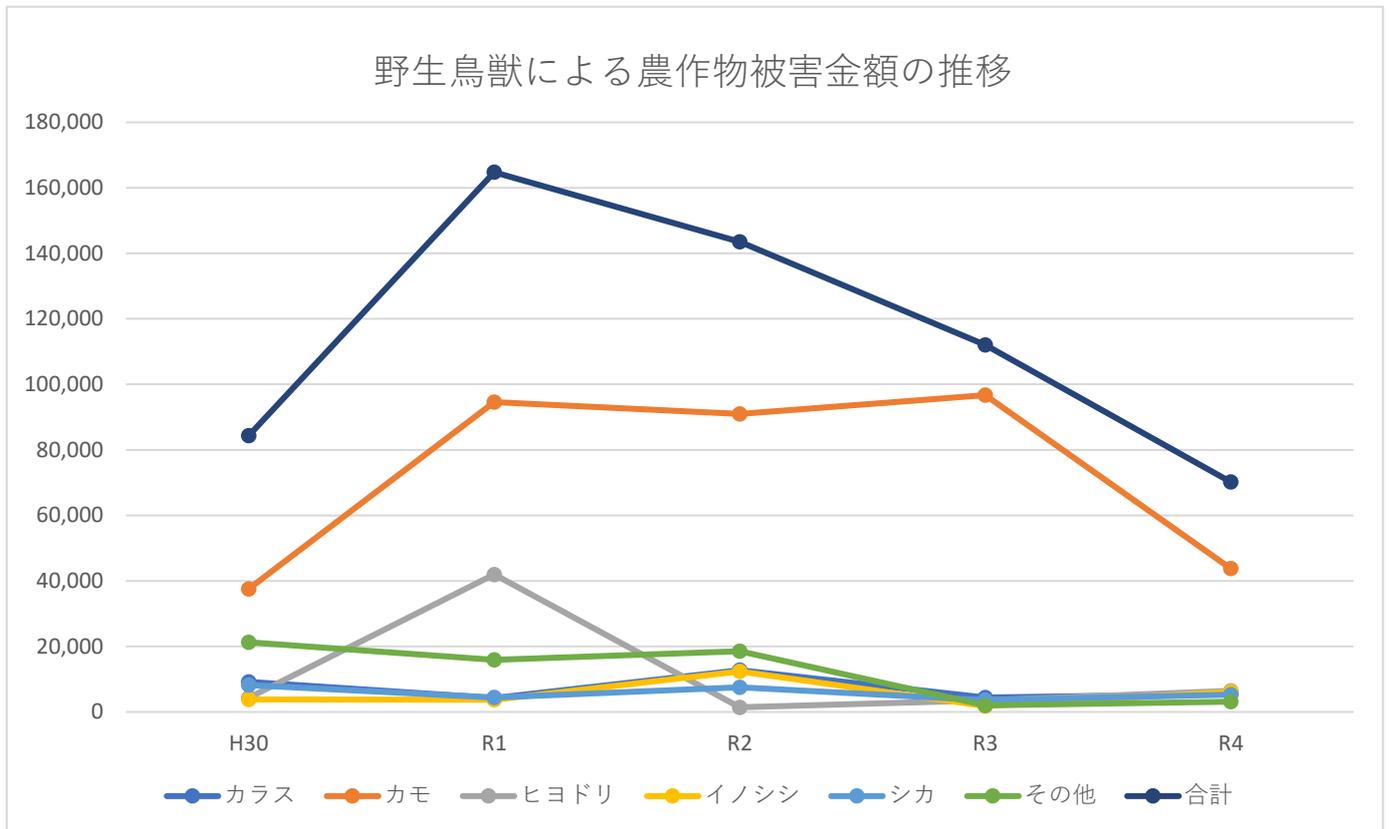


野生鳥獣による農作物の被害状況（単位：千円）

年度	カラス	カモ	ヒヨドリ	イノシシ	シカ	その他	合計
H30	9,211	37,558	4,259	3,823	8,182	21,262	84,295
R1	4,249	94,573	41,979	3,663	4,419	15,874	164,757
R2	12,738	91,003	1,418	12,357	7,524	18,527	143,567
R3	4,423	96,699	3,563	1,789	3,583	1,997	112,054
R4	5,463	43,810	6,447	6,130	5,272	3,081	70,203

単位：千円

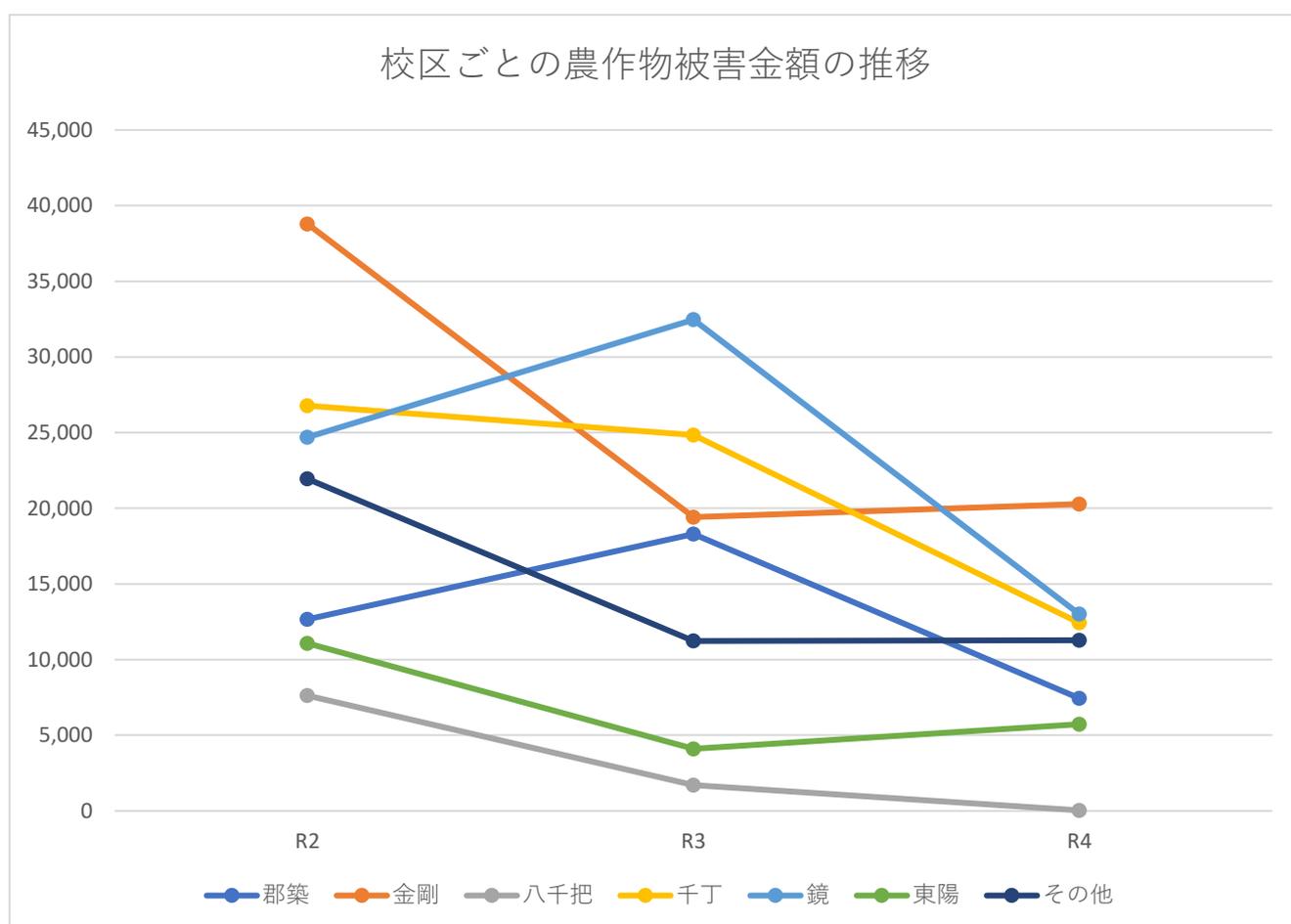


本市の特徴としては、カモ等鳥類の被害が大きな割合を占めている。
 令和3年度から、農業者へ鳥害対策資材（テグス、吹き流し等）を配布し、設置を推進したことから、一定の効果が見られている。
 今後も引き続き、鳥類被害対策を進める必要がある。

校区ごとの野生鳥獣による農作物の被害状況（単位：千円）

年度	郡築	金剛	八千把	千丁	鏡	東陽	その他
R2	12,665	38,793	7,621	26,777	24,693	11,076	21,942
R3	18,298	19,415	1,702	24,839	32,465	4,105	11,230
R4	7,445	20,276	37	12,429	13,005	5,723	11,288

単位：千円



校区ごとの被害額を見ると、カモによる被害額が大きいため、海岸部に近い校区に被害が見られる。

山間部の東陽校区については、生姜の10a当たりの単価が高いため、被害面積は少ないものの、被害額が大きくなっている。